

ちかごろわがしやさんの店先に三角形のおかしが売られていますが見たことはありますか？名前を教えてくださいか？あれは「みなづき」というおかしです。

あのかたちは、三角じょうぎのようですね。でも、三角じょうぎをかたどったものではありません。あれはわれた氷を意味します。

むかし千年以上も前から、氷は夏のぜいたく品でした。もちろん電気も水道もなかったので、冬の寒い日に池に張った水をきりだして、氷室ひむろという場所にどんどんためこんでいったのです。氷のまわりにはかれ草をたくさんきつめて、とけにくくしました。それをくりかえして春をむかえると、夏までずっとあけないでしまっておきます。

そして六月三十日、ちょうどお正月から数えて半年たった時にとりだして天のうやきぞくたちがたべたのです。つめたい氷をさわったりもしてたのしみました。そして、このときに

「あと半年も元気ですごせますように。」
 といのつたのです。

でも、これと同じことをふつうの人がしようとおもっても氷など手にはいりませんね。なにしろ、れいぞうこがないのですから。

そこで、人々は考えました。よし、氷が手に入らないのならせめて形だけでも氷のようにしてはたものをつくらう、と。それで、お米のこなで三角形のおかしを作り、氷のかわりにしたのです。今は、まっちゃんや黒ざとうのものもありますが、本来は白いものでした。だって氷のまねですからね。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

② なぜみなづきは三角形なのですか？

③ 氷をしまふ場所を何といましたか？

④ 氷全体を何でおおっていたのでしょうか？

⑤ かれ草は今の何とにたはたらきをしたのでしょうか？

⑥ 紙 () きんぞく () はっほうスチロール

⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 紙 () きんぞく () はっほうスチロール

② かれ草がもしなかったら氷は夏までに何にす

がたをかえたでしょう？

③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 紙 () きんぞく () はっほうスチロール

② かれ草がもしなかったら氷は夏までに何にす

がたをかえたでしょう？

③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 紙 () きんぞく () はっほうスチロール

② かれ草がもしなかったら氷は夏までに何にす

がたをかえたでしょう？

③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

できばえは？

